

各 位

2013年8月13日
株式会社イオンファンタジー
代表取締役社長 片岡 尚
(コード番号 4343)
管理統括 広報・IR室長 菅原 裕之
(電話 043-212-6203)

2014年2月期 7月度の営業概況

1. 業績の進捗

7月度(2013年7月1日～2013年7月31日)の国内単体の営業収益は36億45百万円、前期比119.6%となりました。

※月次の数値は、財務諸表作成基準での月次決算を実施していないため、管理会計上(未監査)の数値です。

2. 月次売上高の前期比伸び率の状況

<国内単体>

(単位：%)

	7月度		当期累計(3月度～7月度)	
	全店	既存店	全店	既存店
遊戯機械売上	111.8	94.2	103.3	98.3
商品売上	148.6	109.6	129.1	121.4
遊戯施設売上計	119.6	97.9	109.1	103.5
売上高合計	119.6	97.9	109.1	103.5

※決算期変更にともない、今期の7月度売上高全店伸び率は2012年6月21日～2012年7月20日と対比しております。

既存店伸び率の前期期間は7月1日から7月31日と対比しております。なお、既存店伸び率は前期に対し、日曜日が減少し水曜日が増加しておりますのでその影響は4.4%の減少となり、既存店の伸び率は102.3%となります。

3. 営業の概況

7月度は、東北地区を除く早い梅雨明けとその後の猛暑などによりインドアの当社施設への子どもたちの来店は順調に推移しました。また、決算期変更により昨年まで8月度であった子どもたちの夏休みの7月後半が加わり、前年からの大幅な売上の伸びとなりました。(既存店曜日調整伸び率102.3%)

遊戯機械売上は曜日調整後の既存店売上伸び率が98.6%と改善基調にあるとともに、カードゲームを中心とする商品売上は曜日調整後で114%となりました。

この結果、7月度は国内事業の売上計画を上回るとともに粗利益は改善に向かっております。

4. 出退店の状況

今期(2013年3月1日～2013年7月31日)は春日部店、つくば店、新潟青山店、東久留米店、大阪ドーム店が開店しました。(すべてモーリーファンタジー)

※2013年7月度末国内店舗数：321店舗

以上